

NY マーケットレポート (2016年1月4日)

NY 市場では、世界的に株価が大幅下落となったことを受けて、投資家のリスク回避の動きが続いており、序盤のドル円・クロス円はやや軟調な動きとなった。また、米 ISM 製造業景況指数、建設支出がともに市場予想を下回る結果となったことから、ドルは上値の重い動きとなった。その後は、大きく下落した米株価が下げ幅を縮小したことから、ドル円・クロス円もやや値を戻す動きとなった。

2016/1/4 (月)

| TOKYO | 東京終値 | 東京高値 | 東京安値 |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 119.00 | 120.48 | 118.92 |
| EUR/JPY | 129.83 | 130.76 | 129.75 |
| GBP/JPY | 175.64 | 177.39 | 175.42 |
| AUD/JPY | 85.88 | 87.83 | 85.78 |
| EUR/USD | 1.0913 | 1.0921 | 1.0828 |

| LONDON | LD高値 | LD安値 |
|---------|--------|--------|
| USD/JPY | 119.17 | 118.72 |
| EUR/JPY | 130.18 | 129.55 |
| GBP/JPY | 176.31 | 174.99 |
| AUD/JPY | 86.06 | 85.49 |
| EUR/USD | 1.0947 | 1.0897 |

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

| アジア主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|---------|
| 日経平均 | 18450.98 | -582.73 |
| ハンセン指数 | 21327.12 | -587.28 |
| 上海総合 | 3296.26 | -242.92 |
| 韓国総合指数 | 1918.76 | -42.55 |
| 豪ASX200 | 5270.48 | -25.42 |
| インドSENSEX指数 | 25623.35 | -537.55 |
| シンガポールST指数 | 2835.97 | -46.76 |

| 欧州主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|----------|
| 英FT100 | 6093.43 | -148.89 |
| 仏CAC40 | 4522.45 | -114.61 |
| 独DAX | 10283.44 | -459.57 |
| ST欧州600 | 356.66 | -9.15 |
| 西IBEX35指数 | 9313.20 | -231.00 |
| 伊FTSE MIB指数 | 20733.81 | -684.56 |
| 南ア 全株指数 | 49316.61 | -1377.15 |

| NEW YORK | NY終値 | NY高値 | NY安値 |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 119.40 | 119.51 | 119.02 |
| EUR/JPY | 129.31 | 129.86 | 128.68 |
| GBP/JPY | 175.73 | 176.08 | 175.00 |
| AUD/JPY | 85.85 | 85.95 | 85.34 |
| NZD/JPY | 80.54 | 80.65 | 80.18 |
| EUR/USD | 1.0832 | 1.0906 | 1.0782 |
| AUD/USD | 0.7192 | 0.7198 | 0.7156 |

| 米主要株価 | 終値 | 前日比 |
|-------------|----------|----------|
| 米ダウ平均 | 17148.94 | -276.09 |
| S&P500 | 2012.66 | -31.28 |
| NASDAQ | 4903.09 | -104.32 |
| 日経225 (CME) | 18285 | -475 |
| 🇨🇦 トロント総合 | 12927.15 | -82.890 |
| 🇮🇹 ボルサ指数 | 42113.70 | -863.80 |
| 🇧🇷 ボベスパ指数 | 42141.04 | -1208.93 |

1/5 経済指標スケジュール

| | |
|-------|-----------------|
| 08:50 | 【日本】12月マネタリーベース |
| 14:00 | 【日本】12月自動車販売台数 |
| 17:55 | 【ドイツ】12月失業率 |
| 17:55 | 【ドイツ】12月失業者数 |
| 18:30 | 【英国】12月建設業PMI |
| 19:00 | 【欧州】12月消費者物価指数 |
| 22:30 | 【カナダ】11月鉱工業製品価格 |
| 22:30 | 【カナダ】11月原料価格指数 |
| 23:45 | 【米国】ISMニューヨーク |

| コモディティ | 終値 | 前日比 |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1075.20 | +15.00 |
| NY 原油 | 36.76 | -0.28 |
| CMEコーン | 351.50 | -7.25 |
| CBOT 大豆 | 856.00 | -8.25 |

| 米国債利回り | 本日 | 前日 |
|--------|-------|-------|
| 2年債 | 1.03% | 1.05% |
| 3年債 | 1.29% | 1.31% |
| 5年債 | 1.73% | 1.76% |
| 7年債 | 2.05% | 2.09% |
| 10年債 | 2.24% | 2.27% |
| 30年債 | 2.98% | 3.02% |

1/5 主要会議・講演・その他予定

| |
|--|
| |
|--|

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 119.09 ユーロ/円 129.86 ユーロ/ドル 1.0906

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

| 欧州主要株価 | 株価 | 前日比 | 米株価先物 | 株価 | 前日比 |
|---------|----------|---------|------------------|---------|--------|
| 英 FT100 | 6092.22 | -150.10 | ダウ 先物ミニ | 17032 | -309 |
| 仏 CAC40 | 4513.54 | -123.52 | S&P 500 ミニ | 2000.50 | -35.00 |
| 独 DAX | 10297.18 | -445.83 | NASDAQ 100 ミニ | 4494.75 | -93.50 |

(出所: SBILM)

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月独消費者物価指数(前月比) -0.1%(予想 0.2%・前回 0.1%)

12月独消費者物価指数(前年比) 0.3%(予想 0.6%・前回 0.4%)

12月独ユーロ基準消費者物価指数(前月比) 0.0%(予想 0.2%・前回 0.1%)

12月独ユーロ基準消費者物価指数(前年比) 0.2%(予想 0.4%・前回 0.3%)



(出所: ブルームバーグ)



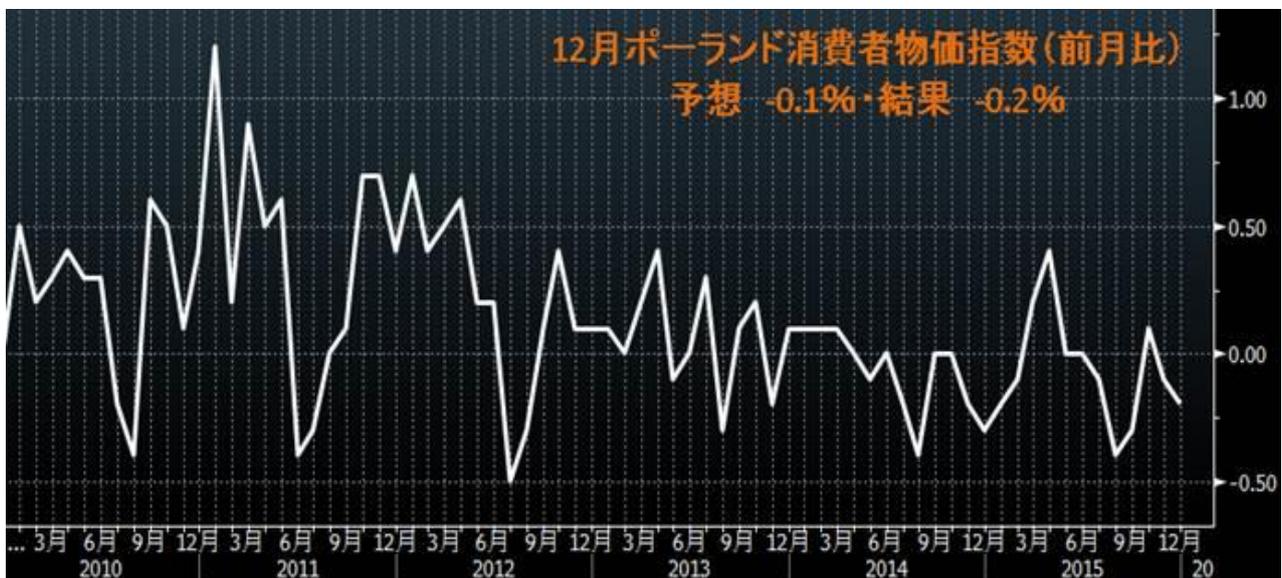
(出所：ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月ポーランド消費者物価指数(前月比) -0.2% (予想 -0.1%・前回 -0.1%)

12月ポーランド消費者物価指数(前年比) -0.5% (予想 -0.4%・前回 -0.6%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月シンガポール購買部景気指数 49.5 (前回 49.2)

12月シンガポール電子産業指数 48.9 (前回 49.0)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

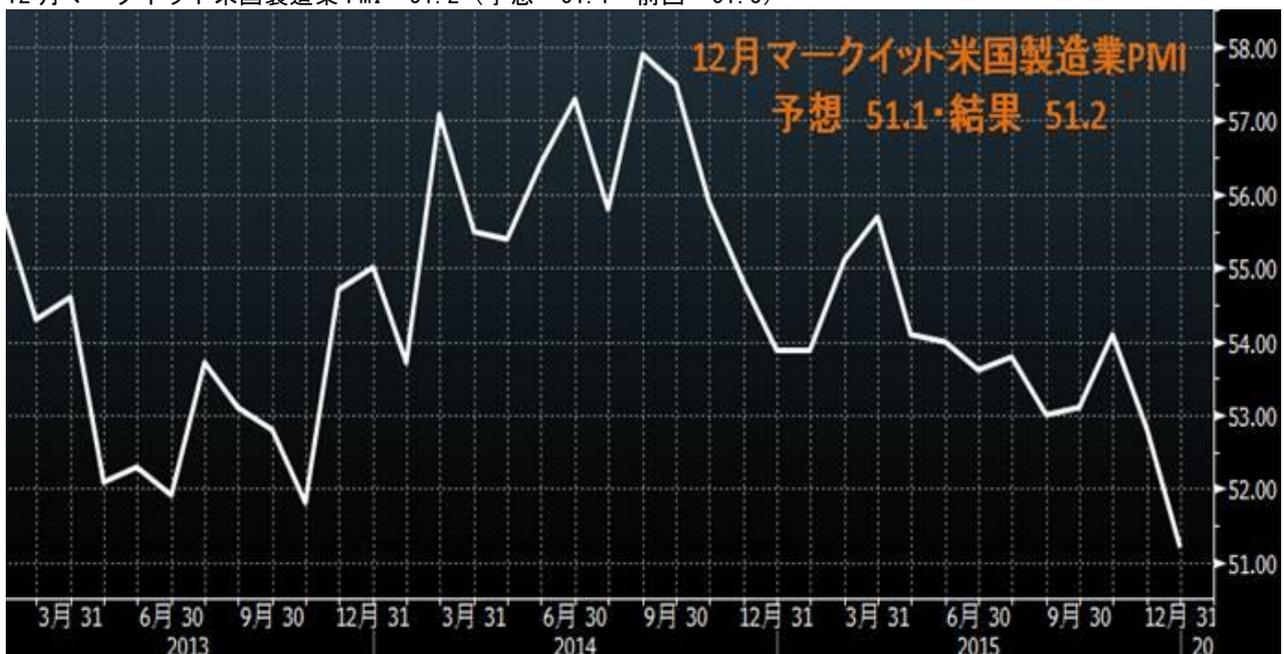
| 米主要株 | 株価 | 前日比 |
|-------|----------|---------|
| ダウ平均 | 17099.77 | -325.26 |
| ナスダック | 4898.86 | -108.56 |

(出所：SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

12月マーケット米国製造業 PMI 51.2 (予想 51.1・前回 51.3)

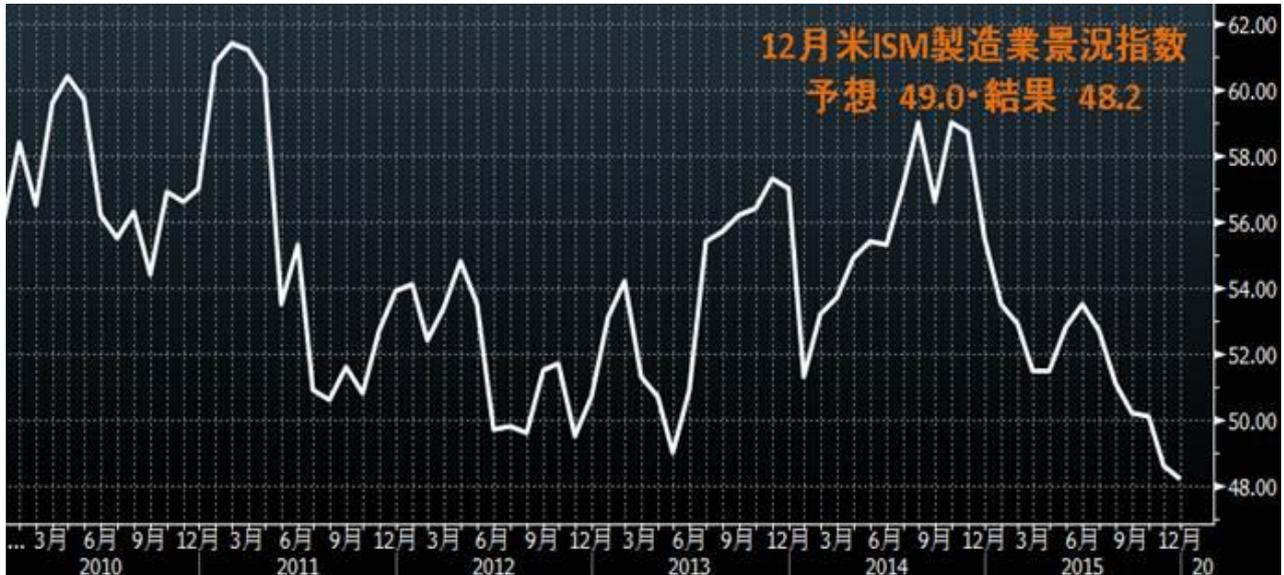


(出所：ブルームバーグ)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月米ISM製造業景況指数 48.2 (予想 49.0・前回 48.6)



経済指標データ

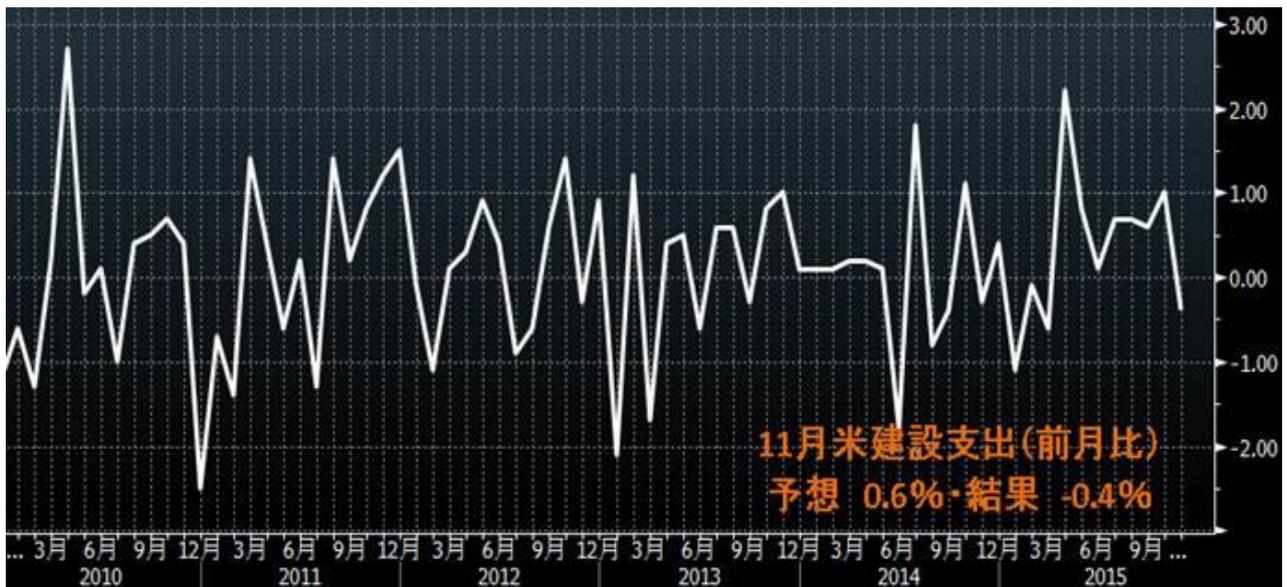
◀ 米ISM製造業景況指数 ▶

| | 12月 | 11月 | 10月 | 9月 | 8月 | 7月 | 6月 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 景気 | 48.2 | 48.6 | 50.1 | 50.2 | 51.1 | 52.7 | 53.5 |
| 価格 | 33.5 | 35.5 | 39.0 | 38.0 | 39.0 | 44.0 | 49.5 |
| 生産 | 49.8 | 49.2 | 52.9 | 51.8 | 53.6 | 56.0 | 54.0 |
| 新規受注 | 49.2 | 48.9 | 52.9 | 50.1 | 51.5 | 56.5 | 56.0 |
| 受注残 | 41.0 | 43.0 | 42.5 | 41.5 | 46.5 | 42.5 | 47.0 |
| 入荷遅延 | 50.3 | 50.6 | 50.4 | 50.2 | 50.7 | 48.9 | 48.8 |
| 在庫 | 43.5 | 43.0 | 46.5 | 48.5 | 48.5 | 49.5 | 53.0 |
| 雇用 | 48.1 | 51.3 | 47.6 | 50.5 | 51.2 | 52.7 | 55.5 |

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月米建設支出(前月比) -0.4% (予想 0.6%・前回 0.3%)
 前回発表の1.0%から0.3%に修正



(出所：ブルームバーグ)

0 : 35

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、中東情勢の緊迫化懸念や、中国経済減速への警戒感により売りが優勢となった。また、米製造業の景況指数や建設支出が市場予想を下回ったことも嫌気された。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時 31 日と比べ 413 ドル安まで下落している。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 12月の米 ISM 製造業景況指数は、市場予想の 49.0 を下回る 48.2 となり、前月から 0.4 ポイント低下した。そして、製造業の景況拡大・縮小の判断基準となる 50 を 2 ヶ月連続で割り込んだ。雇用や仕入れ価格が低下し、全体の指数を押し下げた。

①雇用が 48.1 (前月 51.3)、仕入れ価格が 33.5 (35.5) と前月から低下したが、生産は 49.8 (49.2)、新規受注が 49.2 (48.9)、在庫が 43.5 (43.0) と上昇した。

②12月は18業種のうち「衣料・皮革製品」「プラスチック・ゴム製品」など10業種で業況が縮小。業況拡大を報告したのは「印刷関連」「非金属鉱物製品」「食品・飲料・たばこ製品」など6業種にとどまった。

(2) 11月の米建設支出は、市場予想の+0.7%を大きく下回る前月比-0.4%の1兆1224億5700万ドルとなり、2014年6月以来1年5ヵ月ぶりの大きな下落率となった。前年同月比では+10.5%となった。

①民間の住宅建設が伸びを維持したものの、民間部門全体ではマイナスとなったほか、公共部門も減少となったことで、全体を押し下げた。

②民間の建設支出は、前月比-0.2%の8281億6100万ドル。前年同月比は+12.1%となった。住宅建設が+0.3%の4279億900万ドルと金額ベースで2007年11月以来の高水準。住宅以外の建設は、前月比-0.7%の4002億5200万ドルとなり、宿泊、商業、宗教関連が減少した。

③連邦政府など公共部門の建設支出は、前月比-1.0%の2942億9600万ドル。前年同月比では+6.0%となった。連邦政府は、前月比-7.2%と2014年5月以来の大きな落ち込みとなった。

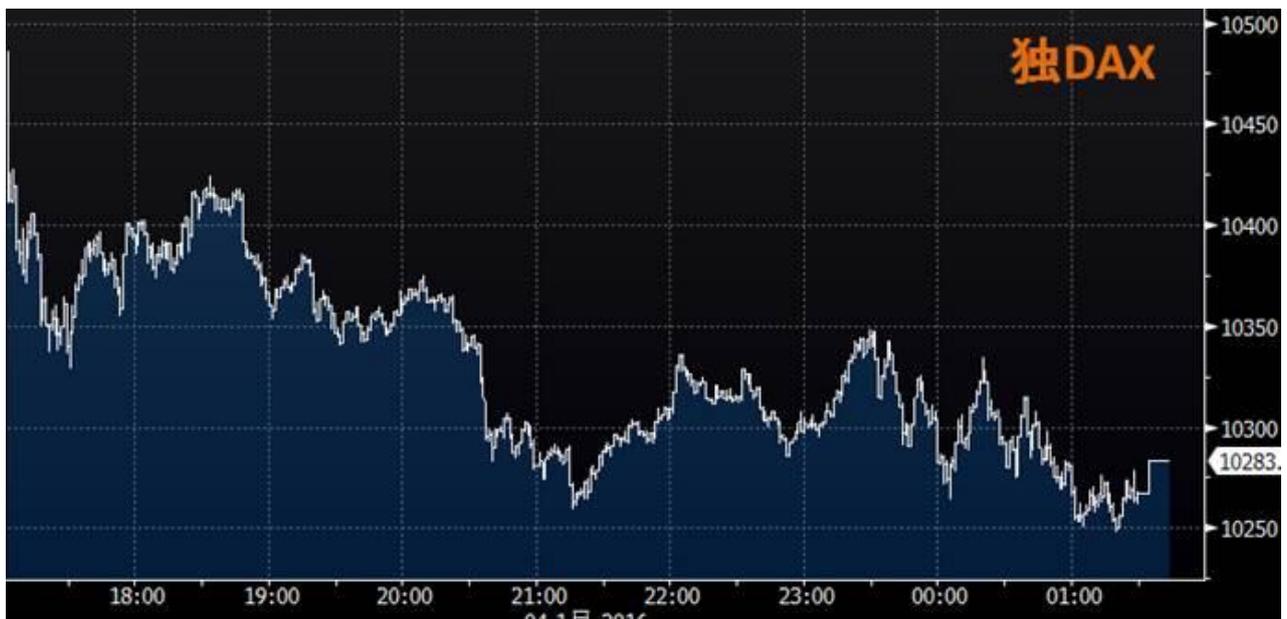
④商務省は、データ処理に問題があったとして2005年1月～2015年10月の数字の修正も発表した。

| 欧州主要株価 | 終値 | 前日比 |
|------------------|----------|----------|
| 英 FT100 | 6093.43 | -148.89 |
| 仏 CAC40 | 4522.45 | -114.61 |
| 独 DAX | 10283.44 | -459.57 |
| ストック欧州 600 指数 | 356.66 | -9.15 |
| ユーロファースト 300 指数 | 1401.16 | -36.37 |
| スペイン IBEX35 指数 | 9313.20 | -231.00 |
| イタリア FTSE MIB 指数 | 20733.81 | -684.56 |
| 南ア アフリカ全株指数 | 49316.61 | -1377.15 |

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、中国景気の減速懸念や中東情勢の不透明感を背景に、主要株価は軒並み大幅下落となった。



(出所: ブルームバーグ)

1:30

《要人発言》

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁～CNBCとのインタビュー

- ・「中国の株式相場は米国に直接的な影響を与えていない」
- ・「われわれは米国経済の行方に注目している」
- ・「2016年は3-5回の利上げが妥当」
- ・「緩やかなペースの利上げが適切」
- ・「ドルはインフレを抑制している」

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17003.10 (-421.93)、S&P500 1995.42 (-48.52) ナスダック 4867.57 (-139.85)

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、米国の株価が大幅に下落したことで、投資家がリスク回避姿勢を強め、安全資産とされる米国債を買う動きが広がった。

午前の利回りは、30年債が2.95%（前年末3.01%）、10年債が2.21%（2.27%）、7年債が2.03%（2.09%）、5年債が1.71%（1.76%）、3年債が1.28%（1.31%）、2年債が1.03%（1.05%）。

◀ ポイント ▶

サウジアラビアがイランと国交を断絶し、関係悪化が決定的になったことを背景として、サウジアラビアの5年物GDS（クレジット・デフォルト・スワップ）は、25bp上昇の175bpとなり、2010年以来の高水準となった。

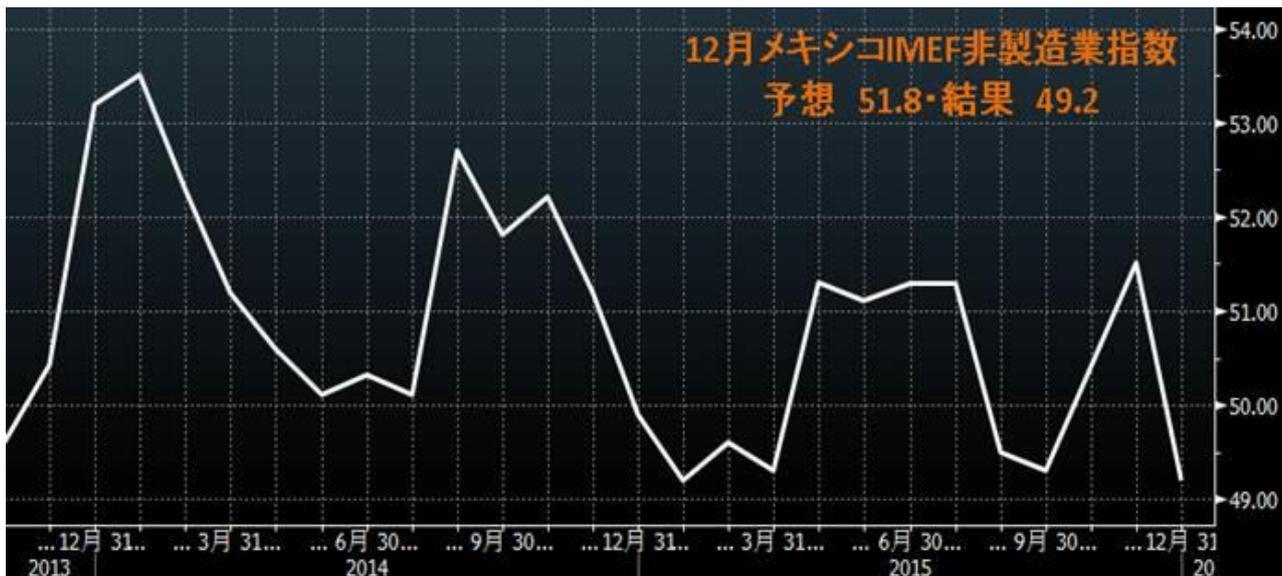
3:00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月メキシコ IMEF 製造業指数 50.7（予想 51.5・前回 52.2）
 前回発表の52.1から52.2に修正

12月メキシコ IMEF 非製造業指数 49.2（予想 51.8・前回 51.0）
 前回発表の51.5から51.0に修正





(出所：ブルームバーグ)

3 : 20

《 要人発言 》

メスター・クリーブランド連銀総裁

- ・「米経済ファンダメンタルズは非常に健全」
- ・「FOMC 予測には中国経済の悪化が織り込まれている」
- ・「再投資をやめる前に正常化が進行するのが望ましい」

4 : 20

NY金は、中心限月が31日と比べ15.00ドル高の1オンス=1075.20ドルで取引を終了した。

5 : 15

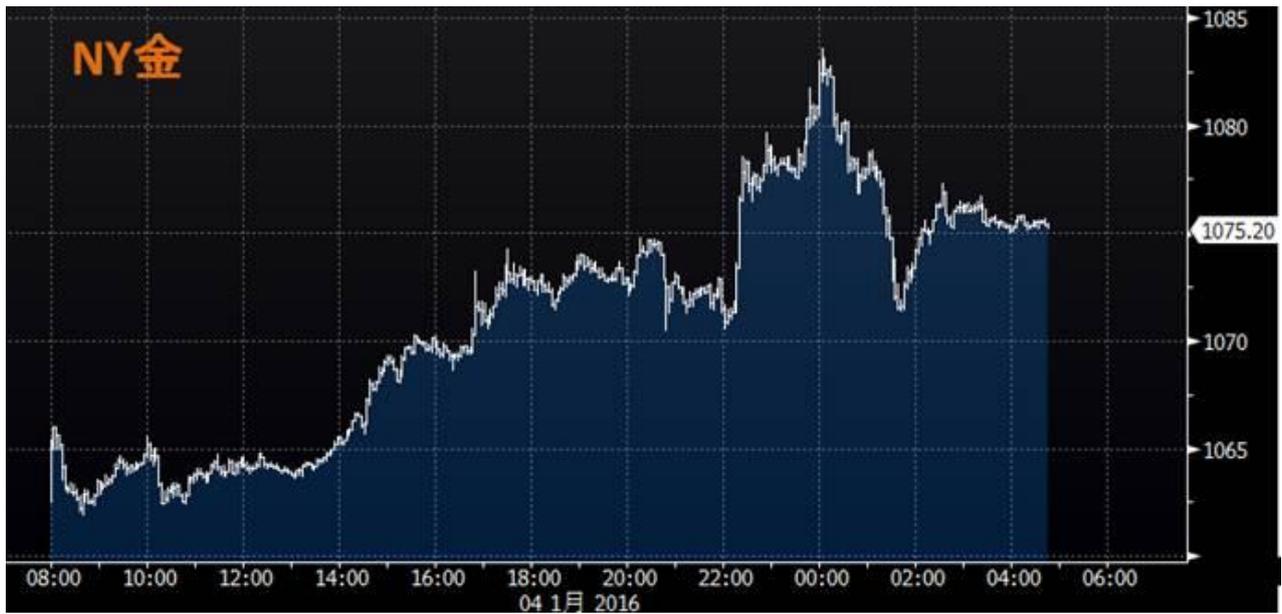
NY原油は、中心限月が前日比0.28ドル安の1バレル=36.76ドルで取引を終了した。

| 主要商品 | 終値 | 前日比 |
|---------|---------|--------|
| NY GOLD | 1075.20 | +15.00 |
| NY 原油 | 36.76 | -0.28 |

(出所：SBILM)

《 NY金市場 》

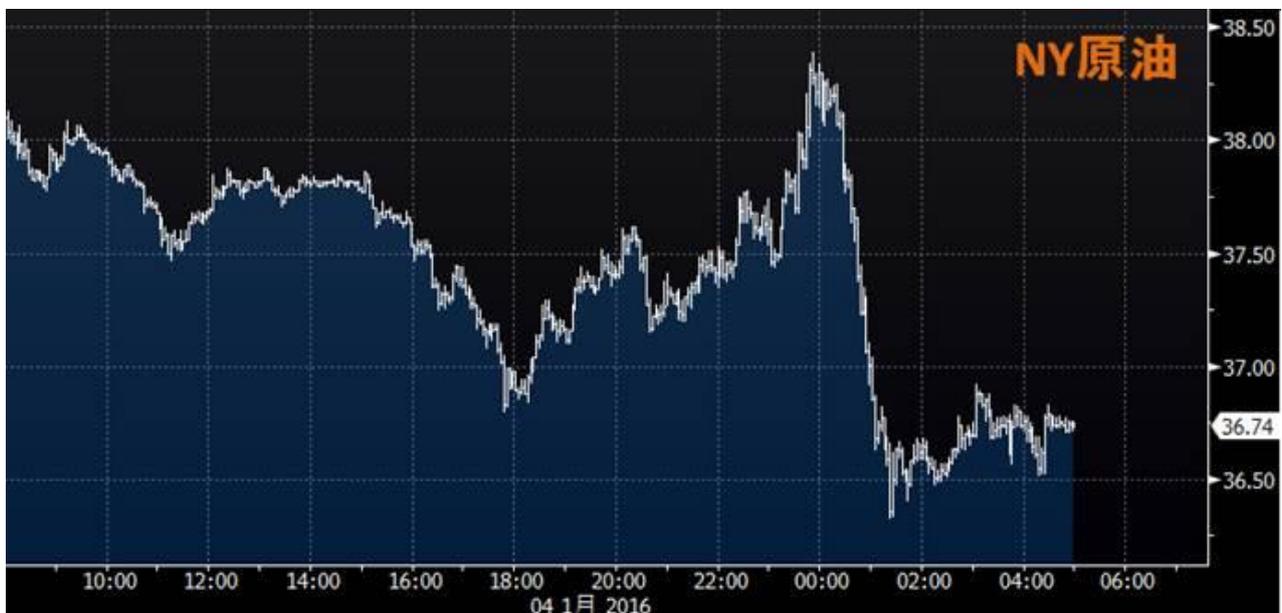
NY金は、欧米の株価が大きく下落し、投資家がリスクを回避する姿勢を強めたことから、比較的安全な資産としての金の需要が高まった。また、ドルが主要通貨に対して下落したことも、ドルの代替資産とされる金を買う動きを後押しした。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、サウジアラビアに続き、バーレーンとスーダンもイランとの国交断絶を発表したことで、原油供給に影響が出る可能性があるとの見方が広がり、買いが先行した。一時は昨年12月上旬以来、約1ヵ月ぶりの高値となる1バレル=38.39ドルまで上昇した。ただ、中国の景気減速への警戒感などで売りが優勢となってマイナス圏に下落して引けた。



(出所：ブルームバーグ)

| 主要株価 | 終値 | 前日比 | 高値 | 安値 |
|----------|----------|---------|----------|----------|
| ダウ平均株価 | 17148.94 | -276.09 | 17405.48 | 16957.63 |
| S&P500 種 | 2012.66 | -31.28 | 2038.20 | 1989.68 |
| ナスダック | 4903.09 | -104.32 | 4903.09 | 4846.98 |

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、中東情勢の緊迫化懸念や、中国経済減速への警戒感により売りが優勢となった。また、米製造業の景況指数や建設支出が市場予想を下回ったことも嫌気された。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時31日と比べ476ドル安まで下落したが、その後は下げ幅を縮小した。



(出所: ブルームバーグ)

| 主要通貨 | NY 終値 | NY 高値 | NY 安値 |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 119.40 | 119.51 | 119.02 |
| EUR/JPY | 129.31 | 129.86 | 128.68 |
| GBP/JPY | 175.73 | 176.08 | 175.00 |
| AUD/JPY | 85.85 | 85.95 | 85.34 |
| NZD/JPY | 80.54 | 80.65 | 80.18 |
| EUR/USD | 1.0832 | 1.0906 | 1.0782 |
| AUD/USD | 0.7192 | 0.7198 | 0.7156 |

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧米の株価の大幅下落などを受けて、投資家のリスク回避の動きが続いており、序盤のドル円・クロス円はやや軟調な動きとなった。その後は、大きく下落した米株価が下げ幅を縮小したことから、値を戻す動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。